

## 【作り方説明書】

## 丸襟ハイウエストワンピースの型紙

<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40cm ソフビ</li> <li>・ 45cm ソフビ</li> </ul>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <p>0.18mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薄手～やや薄手生地</li> <li>・ 薄手の生地(裏地用)</li> <li>・ コンシールファスナー</li> </ul>
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	
<p>■布に書き写すパーツリスト 長袖</p> <p>①上フリル 1枚→そのまま1枚</p> <p>②中フリル 1枚→ //</p> <p>③下フリル 1枚→ //</p> <p>④⑤長袖カフス 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑥⑦後スカート 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑧前見返し 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑨前身頃 1枚→ //</p> <p>⑩⑪パフスリーブ 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑫前スカート 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑬⑭後見返し 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑮⑯襟 表布 2枚→ //</p> <p>⑰⑱襟 裏布 2枚→ //</p> <p>⑲⑳後身頃 2枚→ //</p> <p>㉑㉒長袖 2枚→そのまま2枚</p> <p>合計：22枚 のパーツで構成</p>	<p>■布に書き写すパーツリスト 半袖</p> <p>①上フリル 1枚→そのまま1枚</p> <p>②中フリル 1枚→ //</p> <p>③下フリル 1枚→ //</p> <p>④⑤半袖カフス 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑥⑦後スカート 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑧前見返し 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑨前身頃 1枚→ //</p> <p>⑩⑪パフスリーブ 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑫前スカート 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑬⑭後見返し 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑮⑯襟 表布 2枚→ //</p> <p>⑰⑱襟 裏布 2枚→ //</p> <p>⑲⑳後身頃 2枚→ //</p> <p>合計：20枚 のパーツで構成</p>

■必要な布量参考数値

【丸襟ハイウエストワンピース 45cm】

横90,110,140cm



## 01. 型紙を貼り合わせる

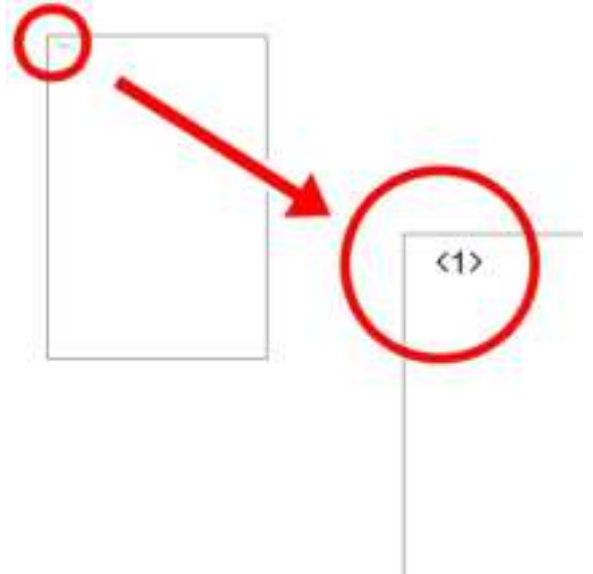
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載

※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。

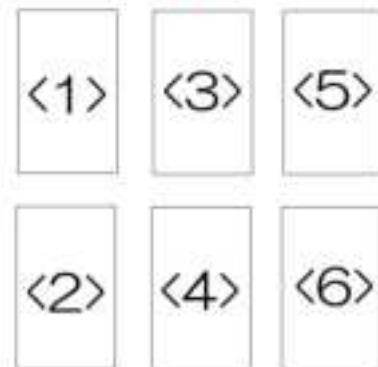
型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。

枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。

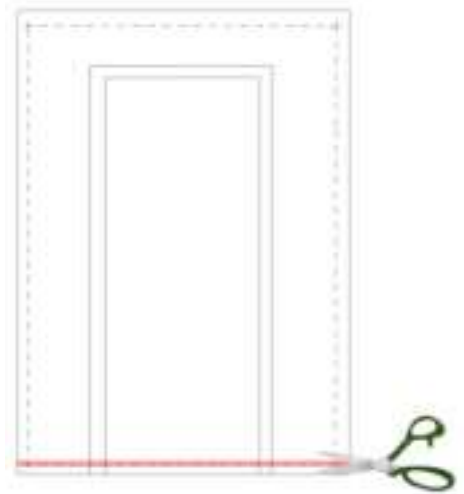


② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

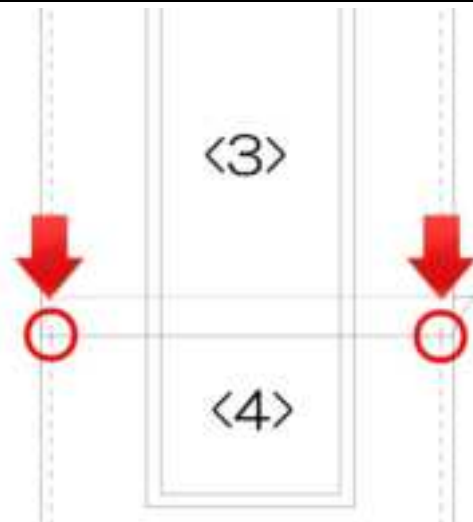
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。



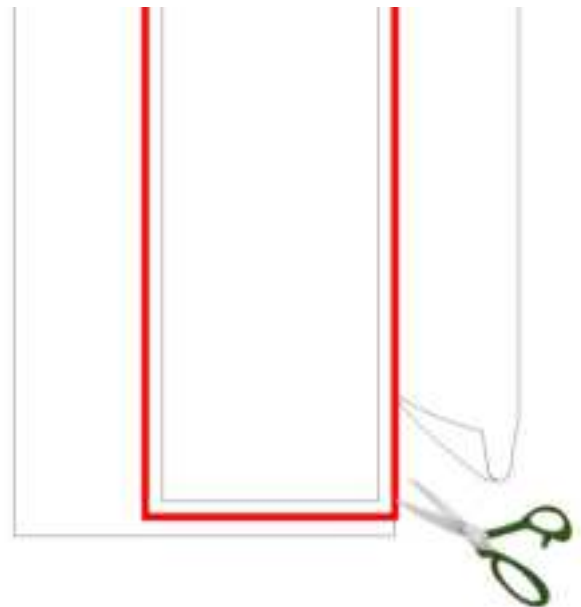
③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。



④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。

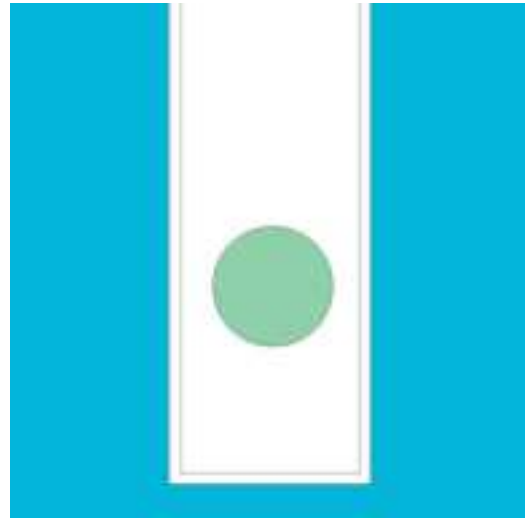


02. 型紙を切り取る。



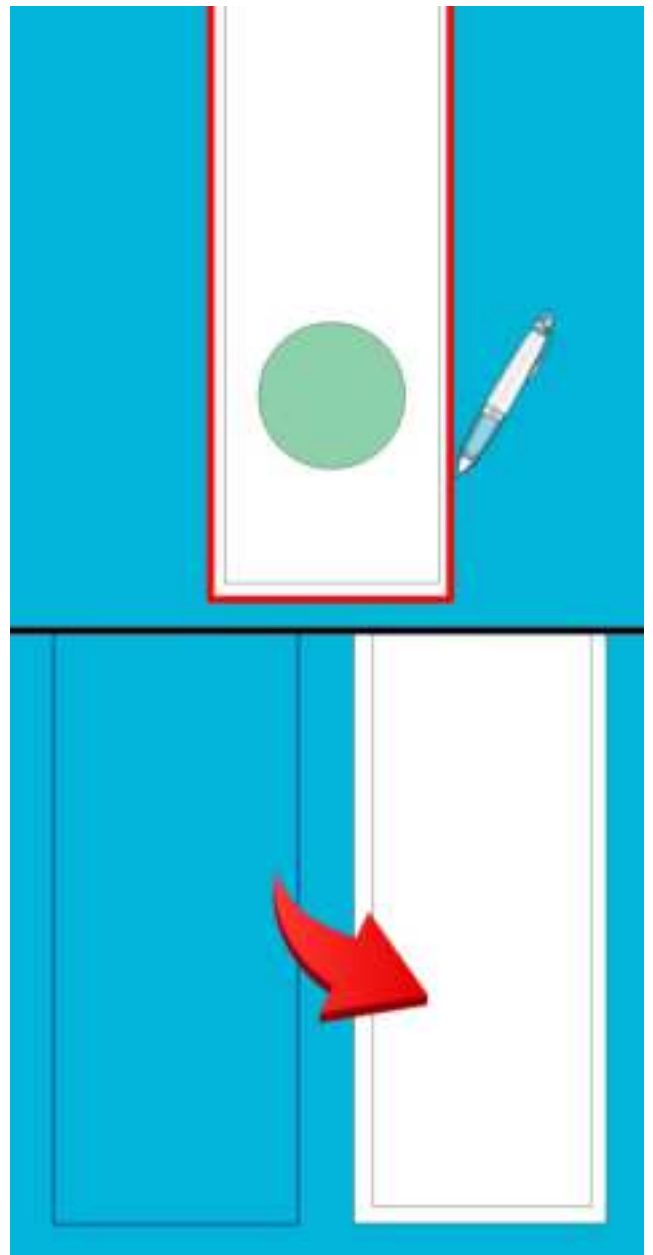
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。〕

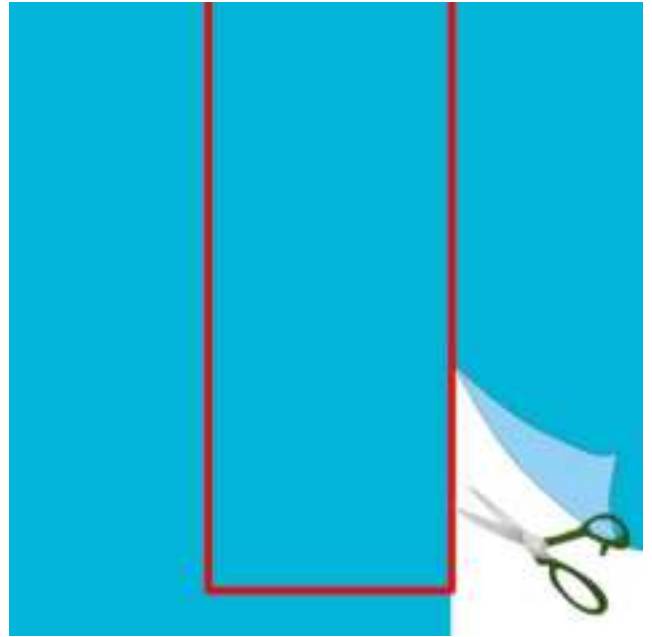


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

〔※オススメのチャコペン  
・カリスマシャープペンシル(使用中)  
・クロバー 水性チャコペン〕

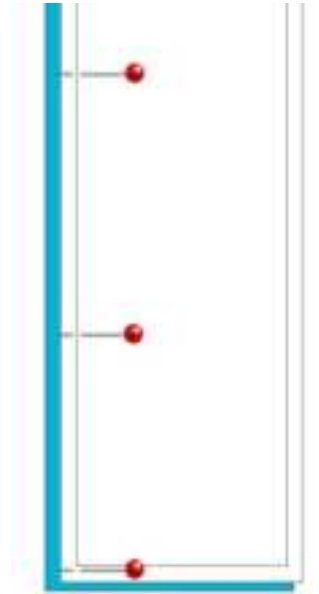


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔 型紙と布がずれない様にするだけなので、  
細かくとめる必要はない。〕



## 07. “切りじつけ” をする。(①~⑧)

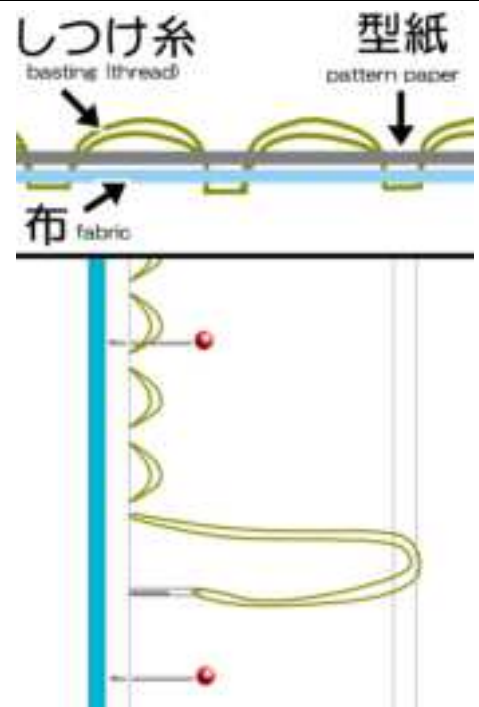
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。  
〔玉止めはしない。〕

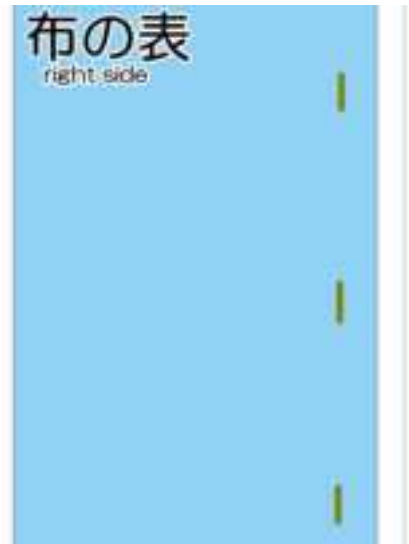


- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

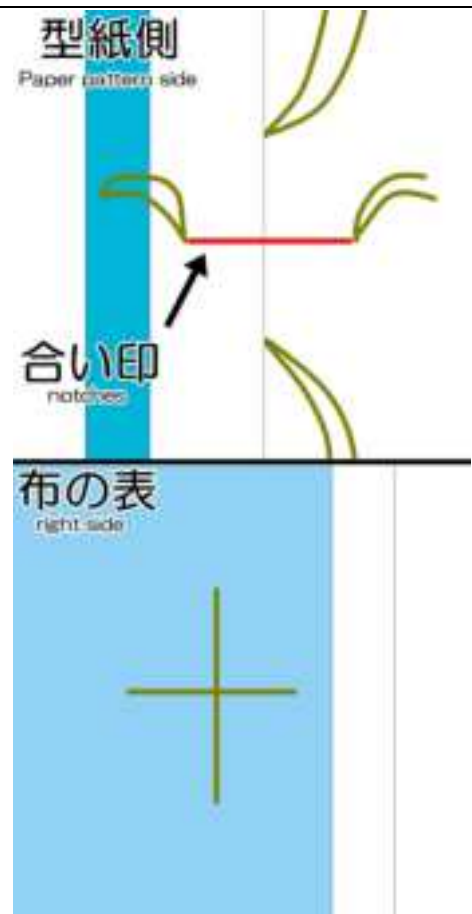
- A. 型紙から刺す  
B. 布を刺す  
C. 0.3cm 程度すくうように縫う  
D. 型紙を刺す  
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す  
A~E を繰り返す。

〔 上側はたるませて、下側の糸はたるませない。  
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て  
+ に見えるように針を刺す。





④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。  
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、  
アイロンか指で糸を寝かせる。



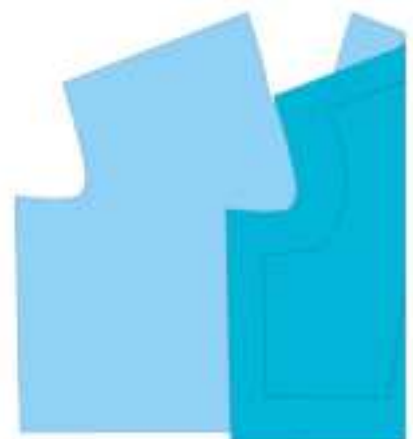
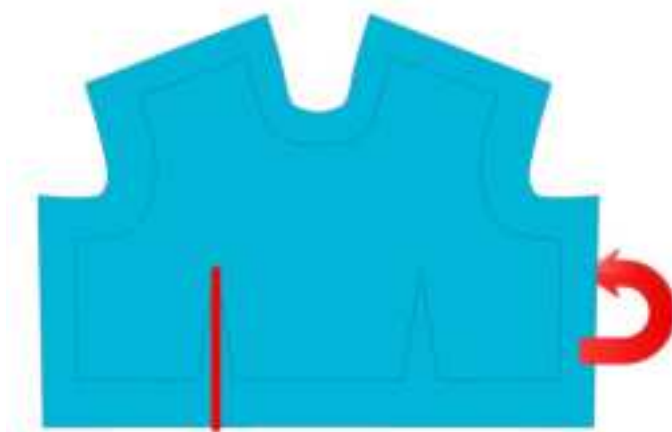
08. 前身頃、後身頃×2枚のダーツを縫う。

ダーツ：布を三角形に細く折って、縫った部分



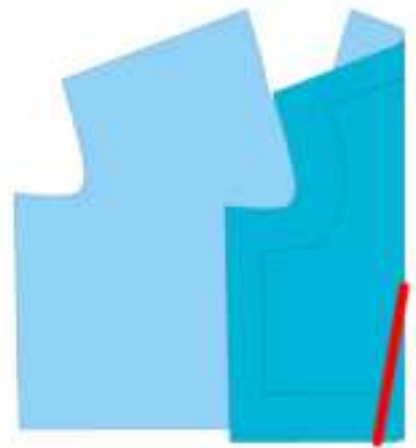
表が内側になる様に、ダーツの中心で折る。

前身頃反対側、後身頃も同じように折る。



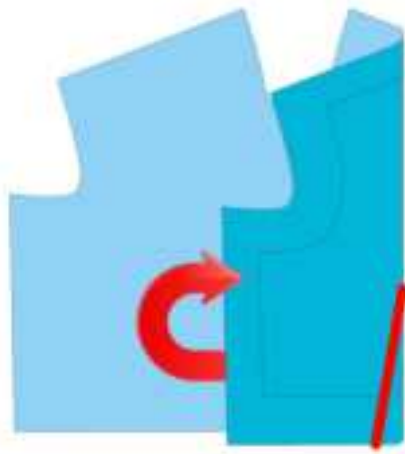
斜めになっている線を縫う。

前身頃反対側、後身頃も同じように縫う。



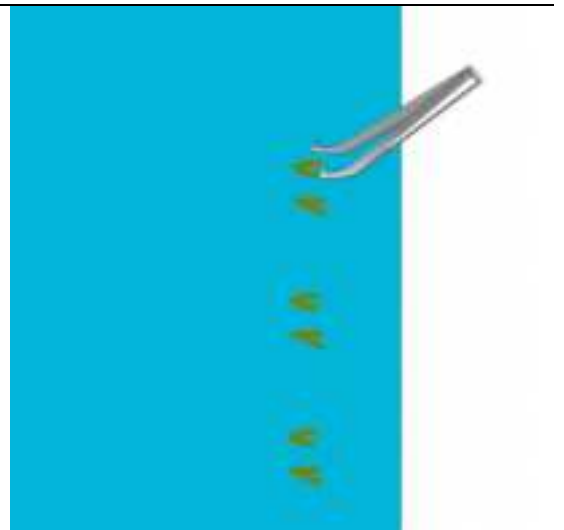
縫ったところを中心に開く。

前身頃反対側、後身頃も同じように縫う。



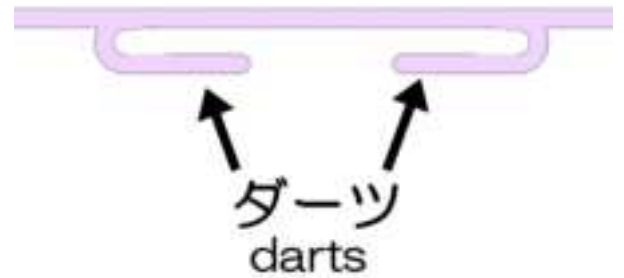
09. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

- 〔 しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
- 〔 以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



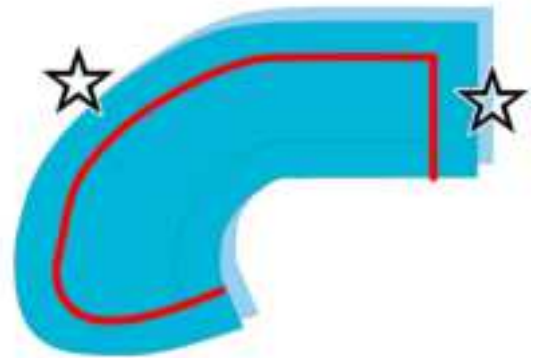
10. ダーツは中央へ倒してアイロンをかける。

下から見た時  
View from below



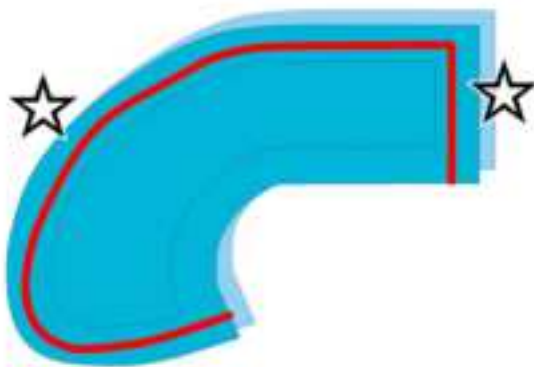
11. 表が内側になるように、襟 表布と裏布を合わせて縫う。

- 〔 ☆側だけを縫う。
- 〔 もう一枚も同じように縫う。



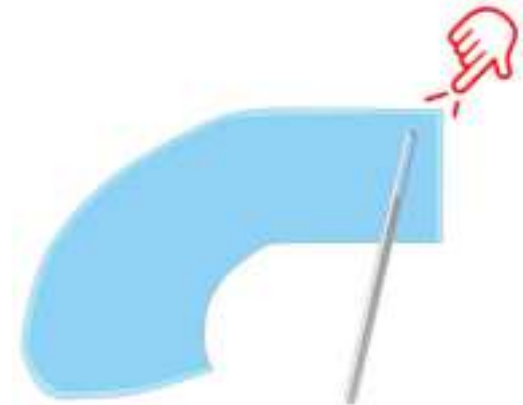
12. 縫い代を 3mm 程度にカットする。

- 〔 ☆側だけをカットする。
- 〔 もう一枚も同じようにカットする。



13. ひっくり返して、角とカーブを整える。

- 〔 もう一枚も同じように整える。



14. 襟にアイロンをかける。



15. 前見返し、後見返し×2 にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 解れ止め液でもよい。〕

✂ 家庭用ミシンの縫い目を左図にする。

〔 布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。〕



16. 前身頃、後身頃×2 にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



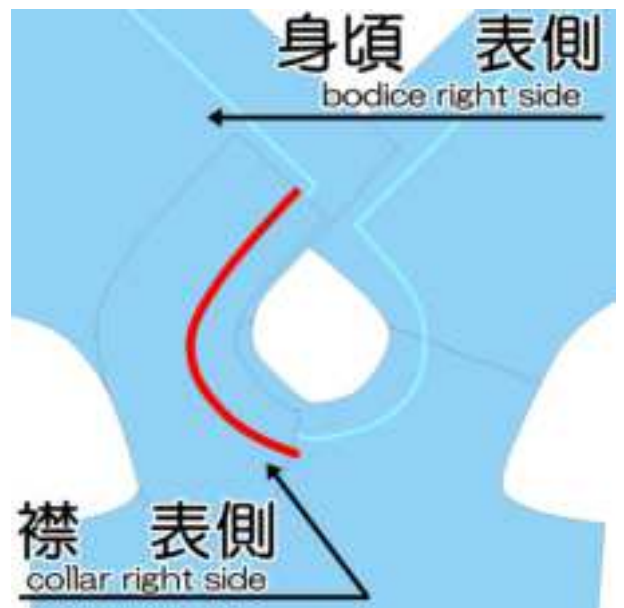
17. 表が内側になるように、  
前身頃と後身頃の 肩 を合わせて縫う。  
〔 反対側も同じように縫う。〕

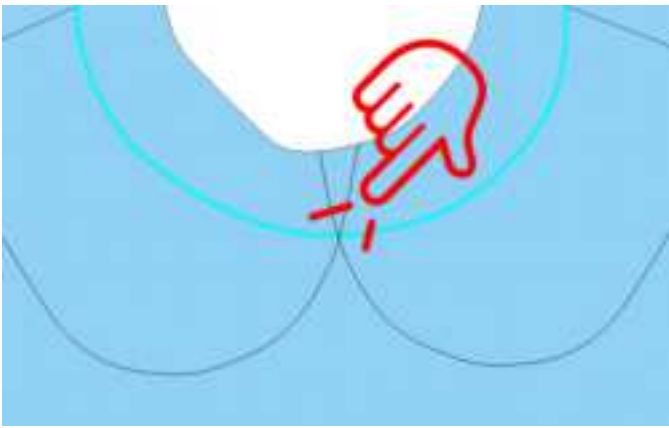


18. 縫い代を開いてアイロンをかける。  
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕

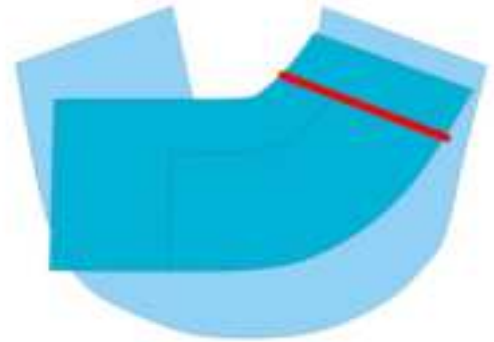


19. 身頃 表 に襟 表 を合わせて仮縫いする。  
〔 前中心に襟をしっかりと合わせると、出来上がりが綺麗になる。〕  
〔 後身頃 後中心の出来上がり線に襟の端が合うようにする。〕

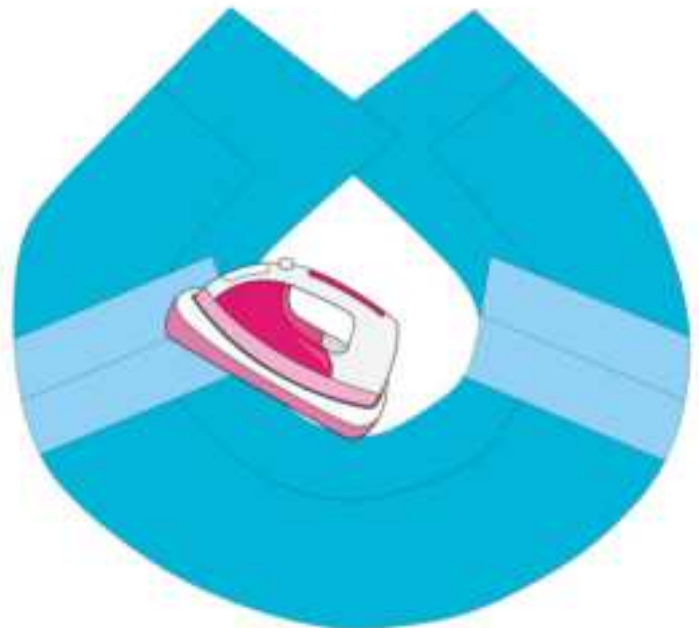




20. 表が内側になるように、  
前見返しと後見返しを合わせて縫う。  
〔反対側も同じように縫う。〕

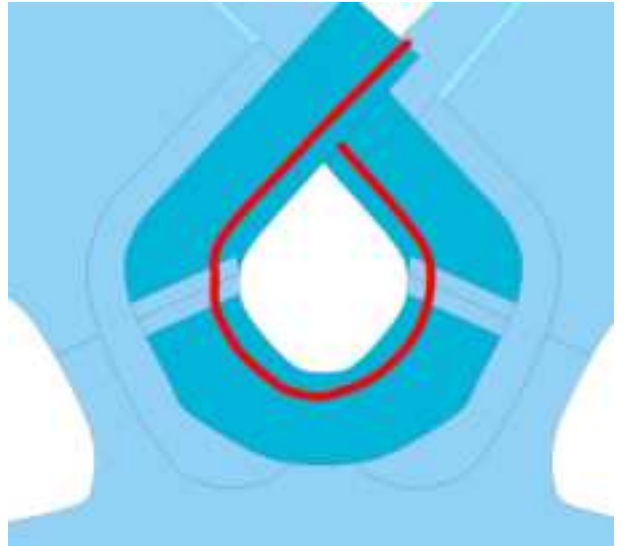


21. 縫い代を開いてアイロンをかける。  
〔反対側も同じようにアイロンをかける。〕

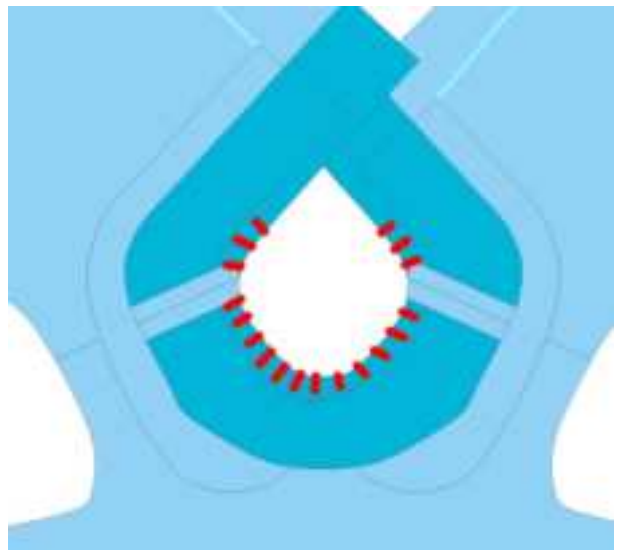




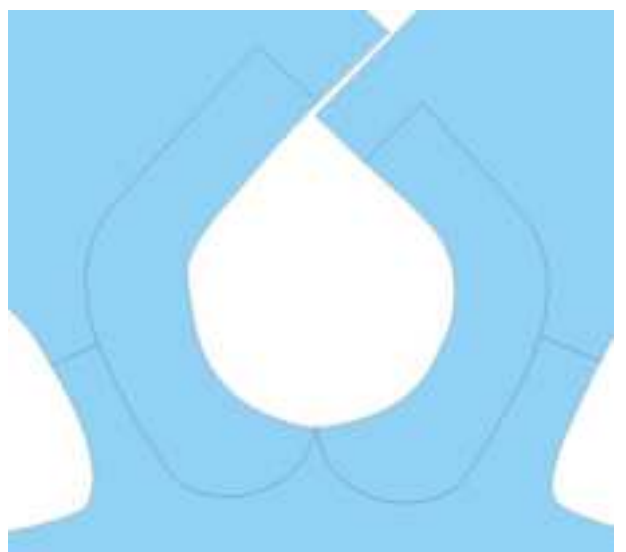
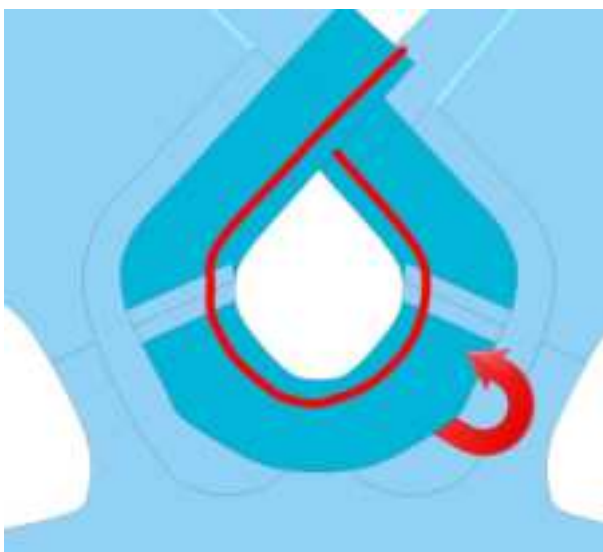
22. 表が内側になるように、19の身頃と見返しを合わせて縫う。



23. 襟のカーブに切り込みを入れる。

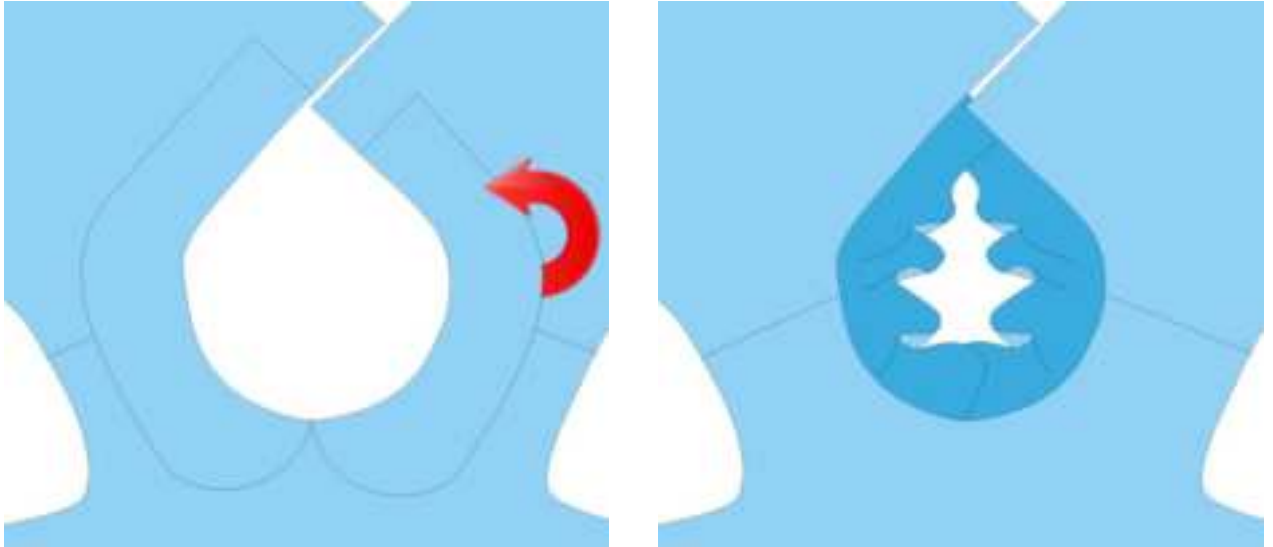


24. 見返しを折り返す。



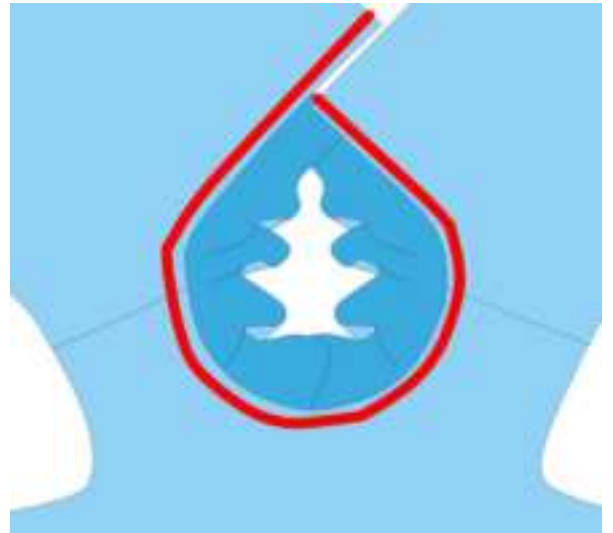


25. 襟を持ち上げ、内側に移動する。

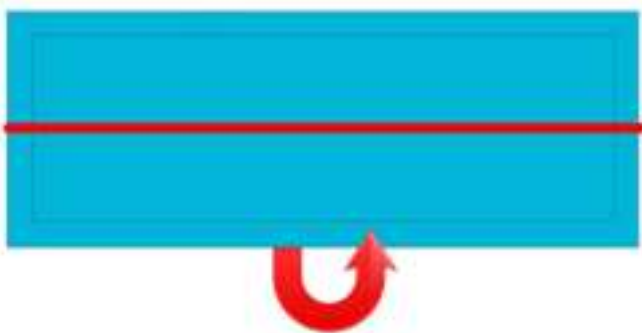


26. 縁を縫う。

〔襟を巻き込まない様に注意。〕



27. 裏が内側になるように、長袖カフス×2  
(もしくは半袖カフス×2)を折る。



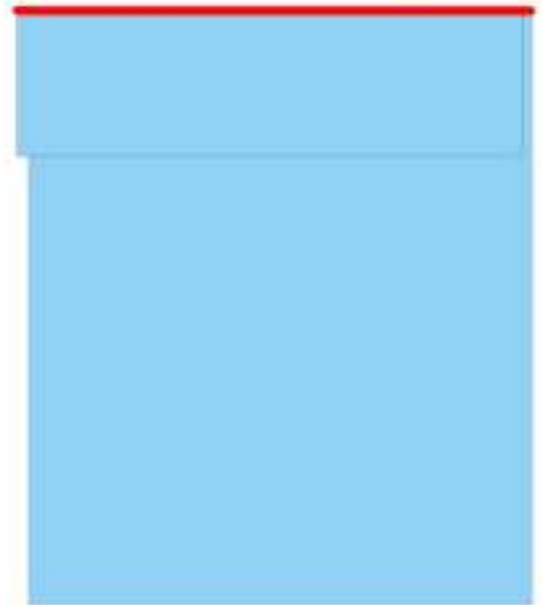
半袖で作る場合は 32 へ

28. 長袖と長袖カフスを合わせて縫う。  
〔もう一枚も同じように縫う。〕

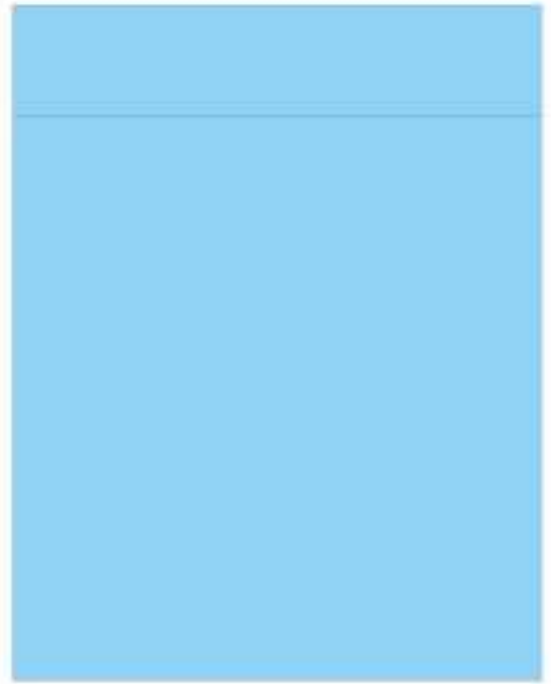
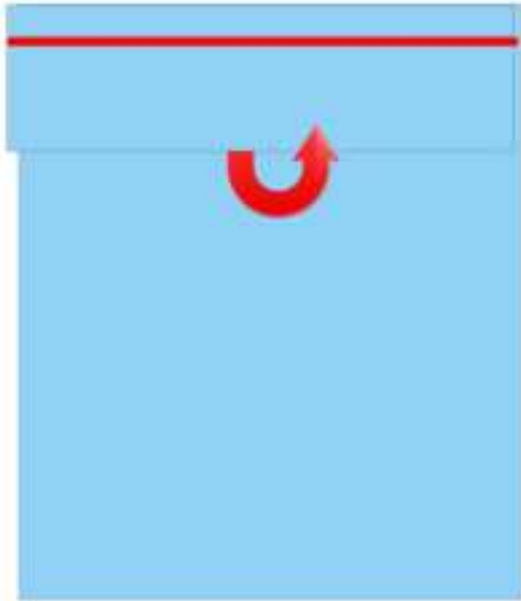


29. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンの  
ジグザグで縫う。

〔もう一枚も同じように縫う。〕



30. 長袖カフスを折り返す。  
〔 もう一枚も同じように折る。  
縫い代は長袖側に倒す。

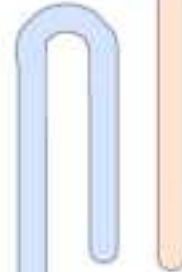


横から見た時

side view

長袖カフス

Cuffs for long sleeves

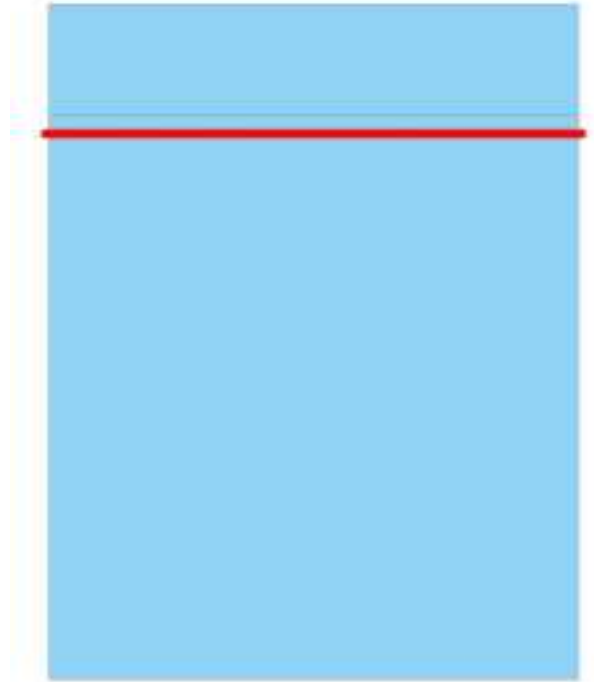


長袖

long sleeves

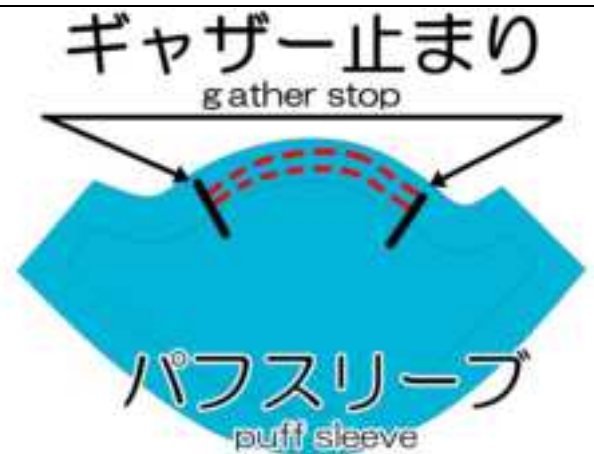
31. 縁を縫う。

〔もう一枚も同じように縫う。〕



32. 袖山の ギャザー止まり の間にギャザーを寄せる。

〔もう一枚も同じようにギャザーを寄せる。〕



①ミシンの上糸の糸調節を“弱”にする。

〔ダイヤルの場合は0にする。〕



②縫い目の長さを 4mm 程度にする。

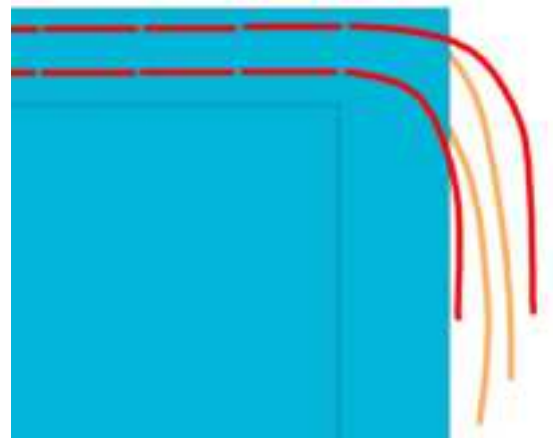


③縫い始めの糸は上下共に 10cm 以上出しておく。

〔 上糸と下糸の色を変えておくと、  
後でわかりやすい。〕



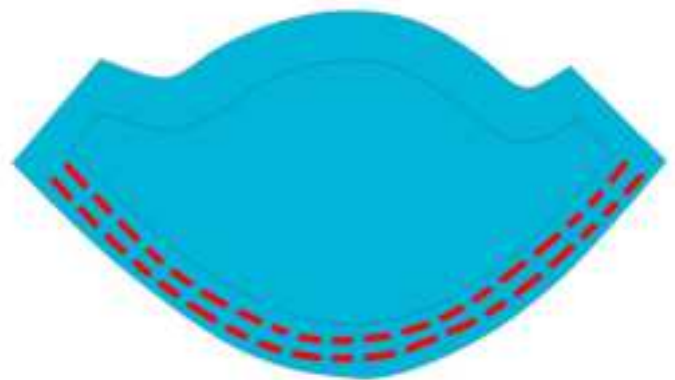
④布の端から 2mm 程度のところを縫い、  
縫い終わりの糸も 10cm 以上残して切る。  
2 本目は布端から 4mm 程度のところを縫う。



⑤上糸の調節 (①) と、縫い目の長さ (②) を元に戻す。

33. パフスリーブの下側にギャザーを寄せる。

〔 もう一枚も同じようにギャザーを寄せ  
る。〕



34. 表が内側になるように、パフスリーブ下部と長袖(もしくは半袖カフス)を合わせて縫う。

- 〔 均等にギャザーを寄せる。
- 〔 もう一枚も同じように縫う。
- 〔 以降、半袖は長袖と同じ様に縫い進める。



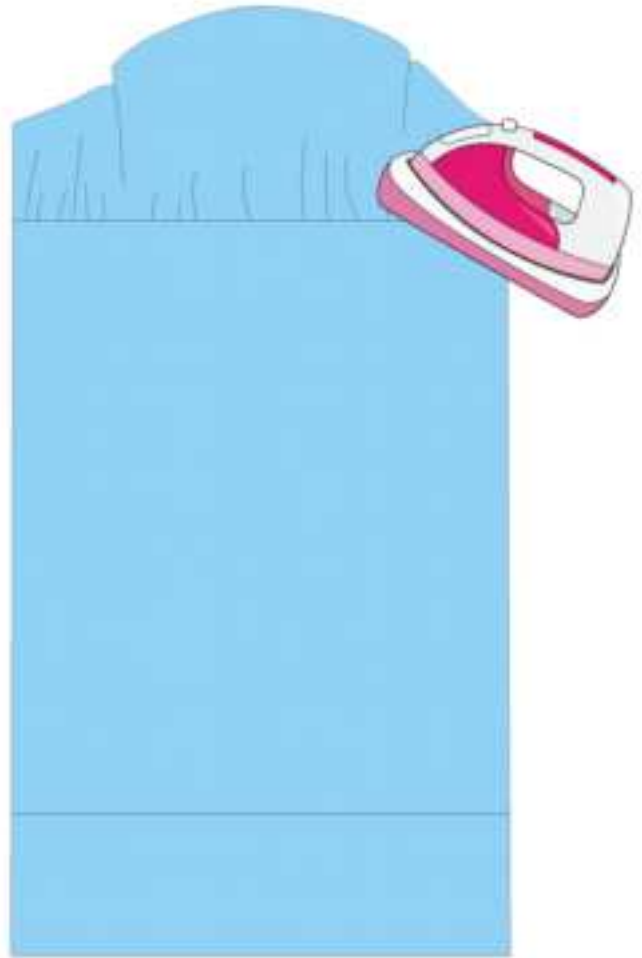
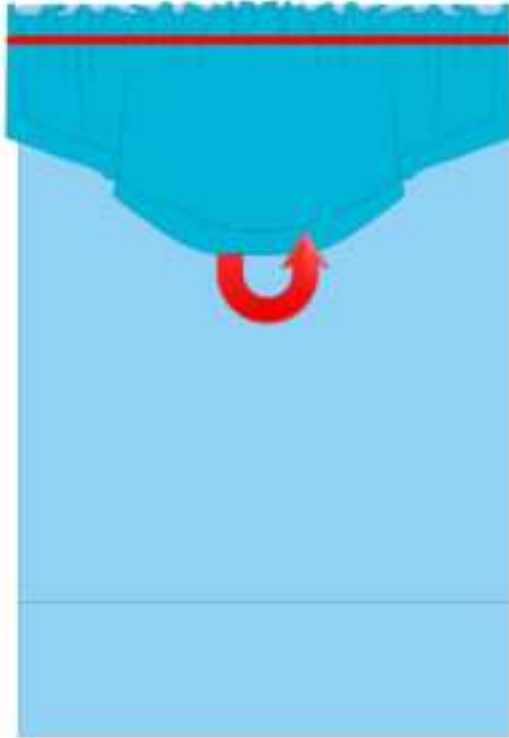
35. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

- 〔 もう一枚も同じように縫う。



36. パフスリーブを上にも倒して、縫い代にアイロンをかける。

- 縫い代はパフスリーブ側に倒す。
- もう一枚も同じようにアイロンをかける。



横から見た時  
side view

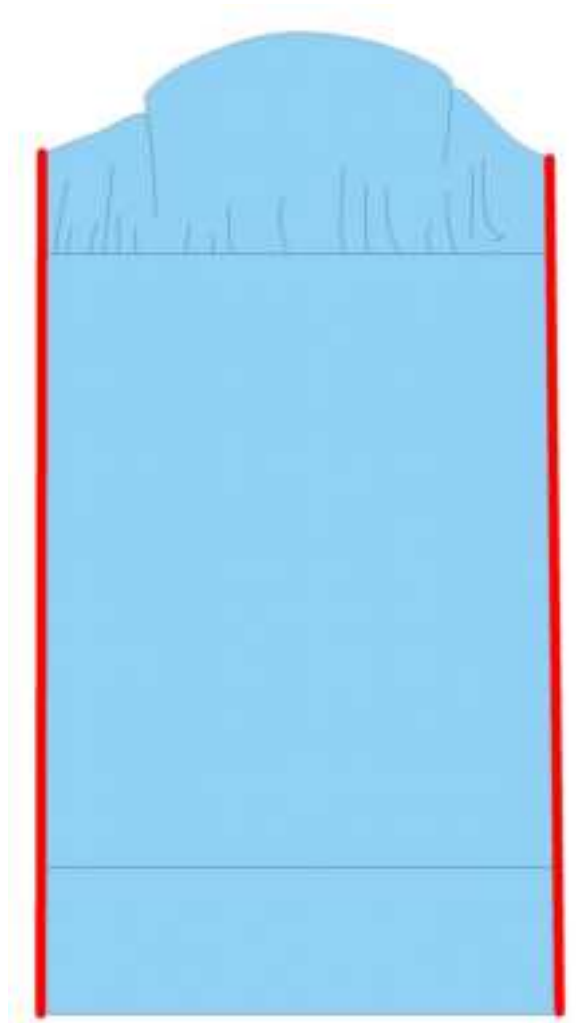
パフスリーブ  
puff sleeve



袖  
sleeve

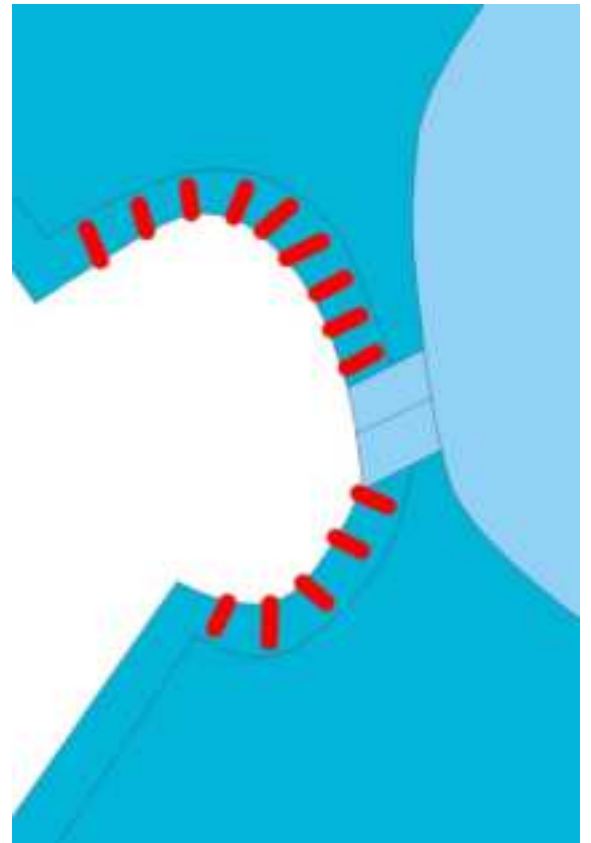
37. 縫い代に、ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 もう一枚も同じように縫う。



38. 袖ぐりに切り込みを入れる。

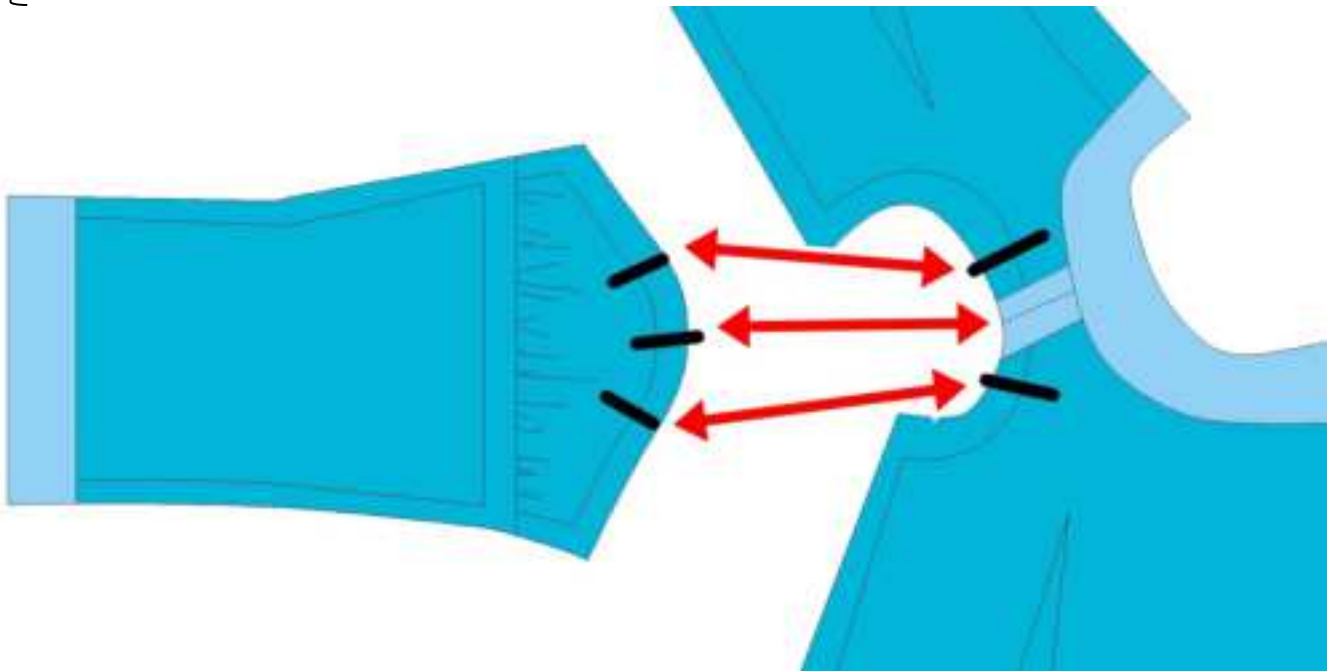
〔 袖ぐり：袖を付ける為の身頃側のカーブ  
襟を切らない様に注意。  
反対側も同じように切り込みを入れる。



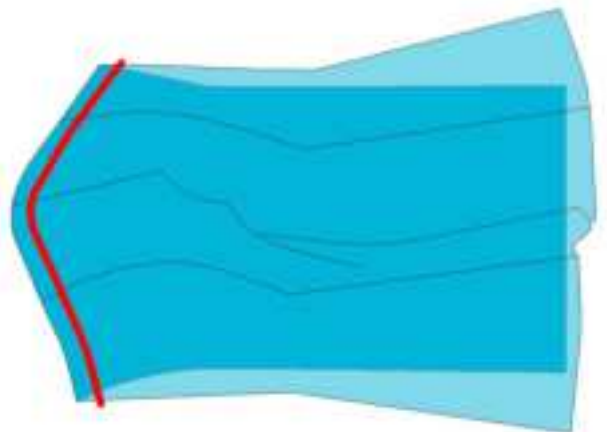


39. 表が内側になる様に、袖と袖ぐりを合わせて縫う。

〔反対側も同じように縫う。〕



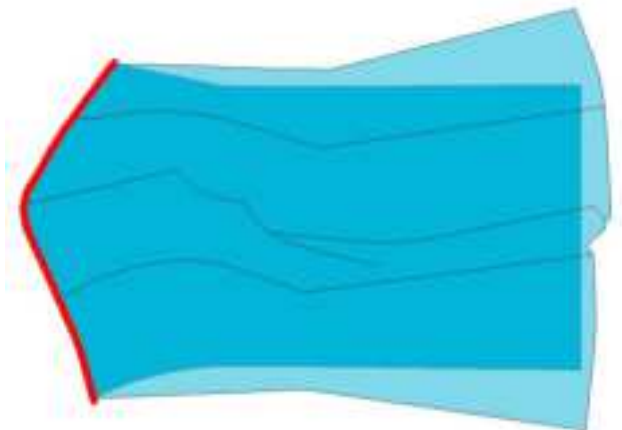
身頃のギャザー止まり  
と合わせる  
match gather stop's together



40. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンの  
シグザグで縫う。

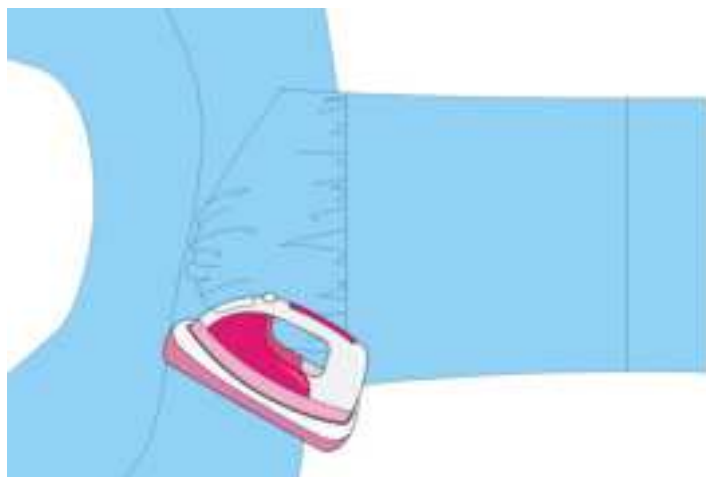
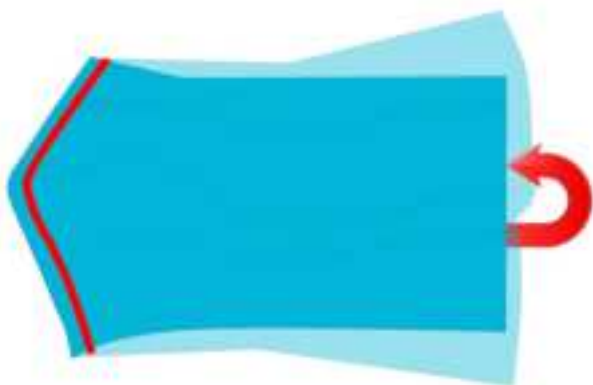
〔袖と身頃を一緒に縫う。〕

〔反対側も同じように縫う。〕



41. 縫い代を身頃側に倒してアイロンをかける。

〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



42. 上、中、下フリルの下部に縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



43. 42 で縫った縫い代を折る。

〔 中、下フリルも同じように折る。〕



44. 縁を縫う。

〔 中、下フリルも同じように縫う。〕



45. 上、中、下フリル にギャザーを寄せる。

〔 中、下フリルも同じようにギャザーを寄せる。〕

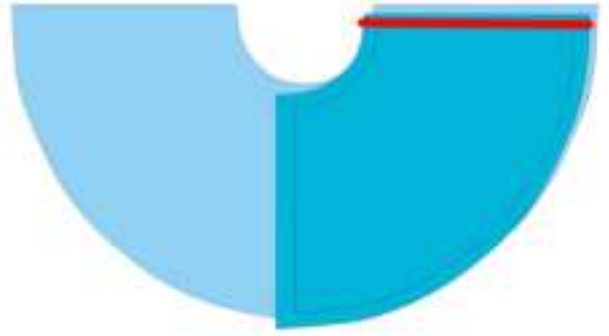


46. 前、後スカート×2の ☆側 の縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



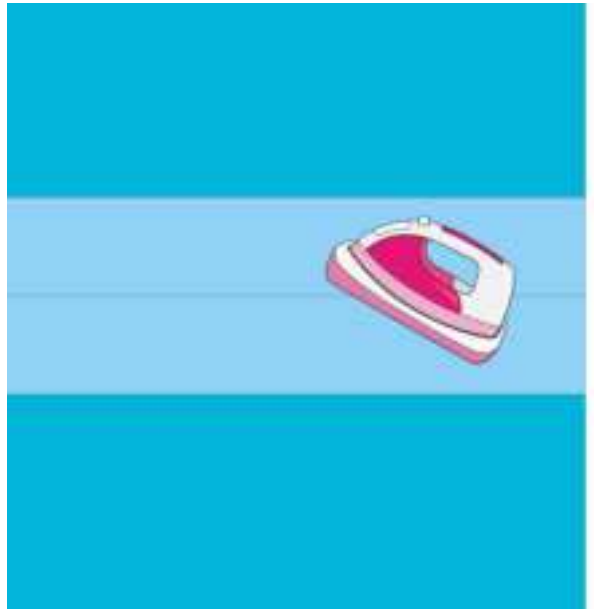
47. 表が内側になる様に、前スカートと後スカートを縫う。

〔反対側も同じように縫う。〕



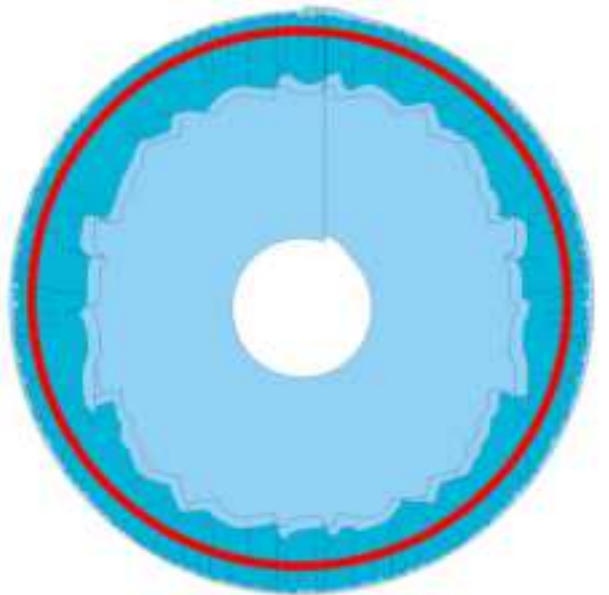
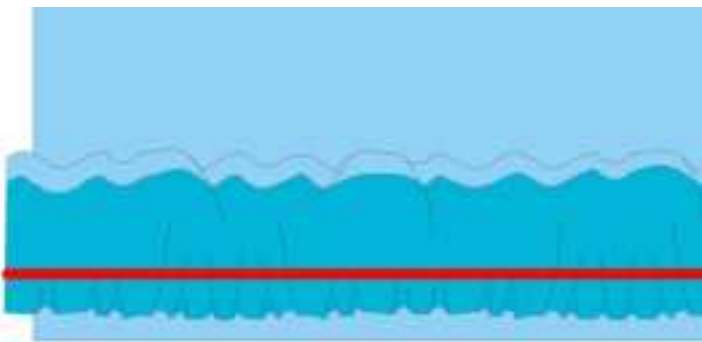
48. 縫い代を開いてアイロンをかける。

〔反対側も同じようにアイロンをかける。〕

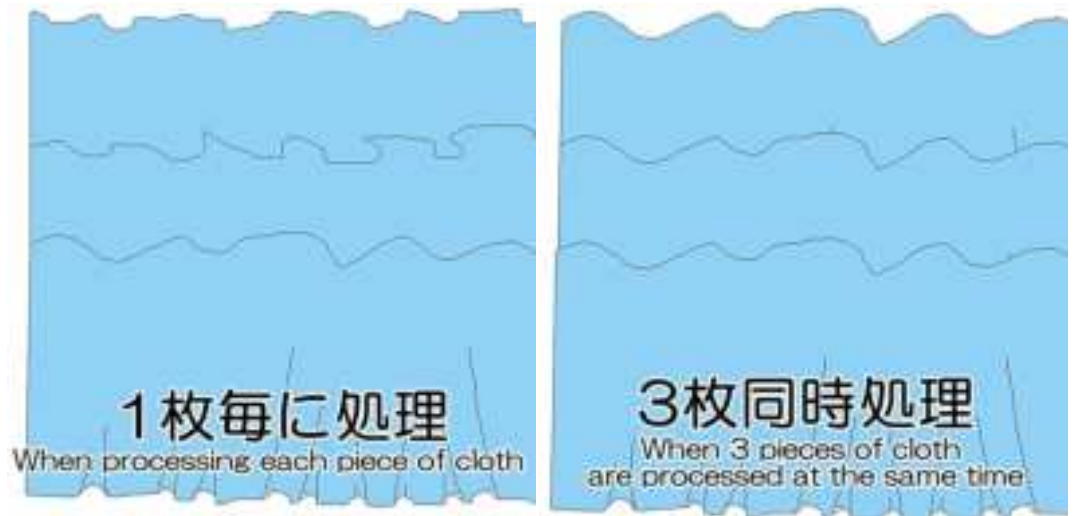


49. 表が内側になる様に、スカートの裾と上フリルを仮縫いする。

〔フリルが捻じれない様に注意。  
均等にギャザーを寄せる。〕

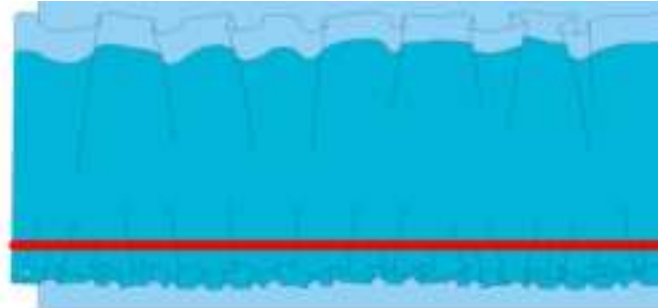


TIPS. 時短したい場合は上、中、下フリルを重ねて3枚一緒にギャザーを寄せ、仮縫いする方法もある。  
この方法は3枚のフリルが同じシルエットになる場合がある為、時と場合によって使い分けをおすすめする。



50. 表が内側になる様に、48と中フリルをスカート  
の裾に仮縫いする。

〔均等にギャザーを寄せる。〕

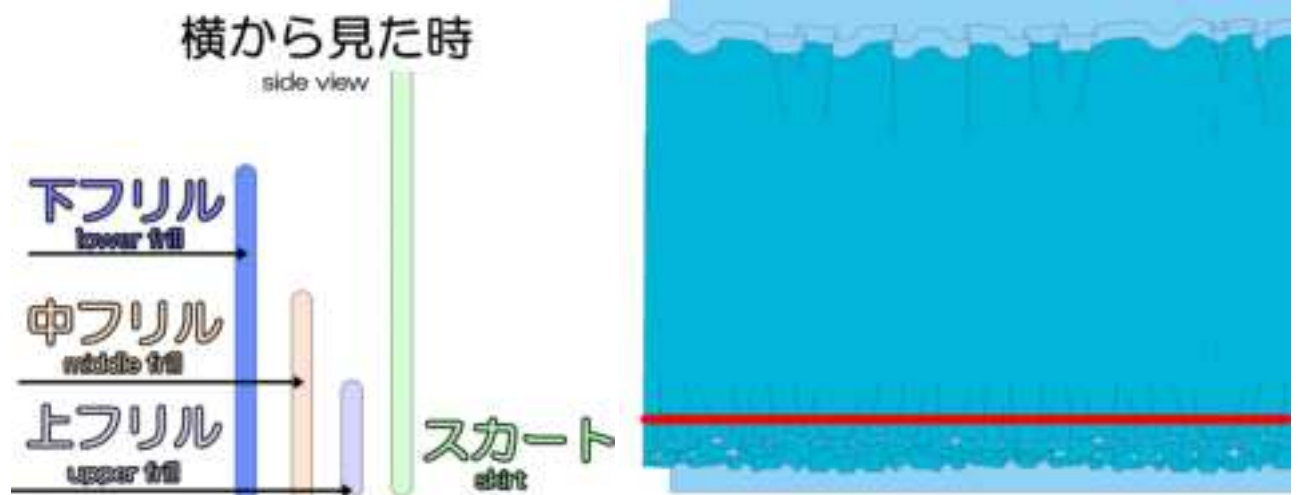


51. 表が内側になる様に、49と下フリルをスカートの裾に合わせて縫う。

〔仮縫いではなく、本縫いをする。〕

本縫い：出来上がり線で仕上げの為に縫う事。

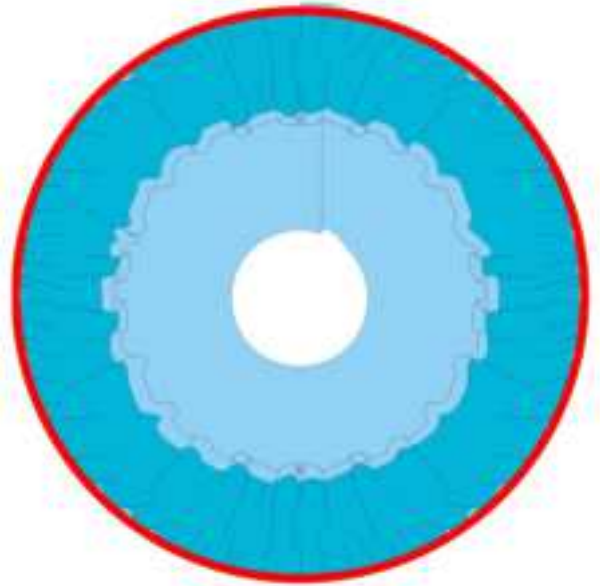
〔均等にギャザーを寄せる。〕





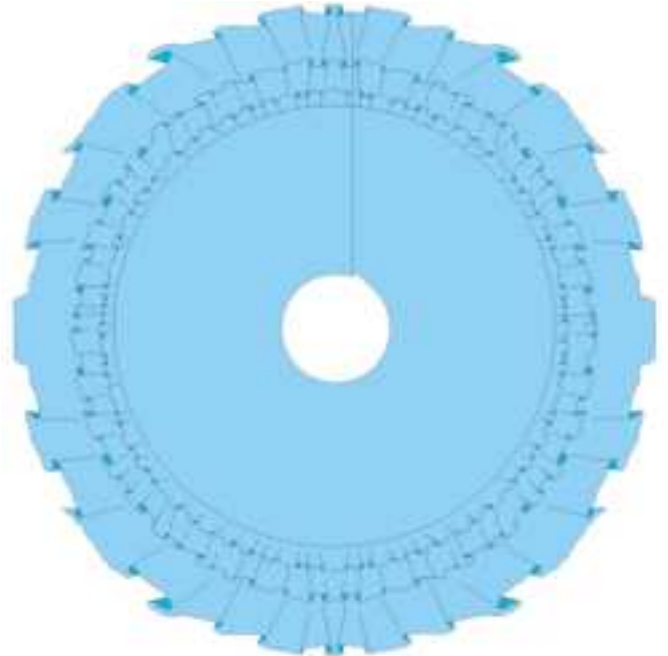
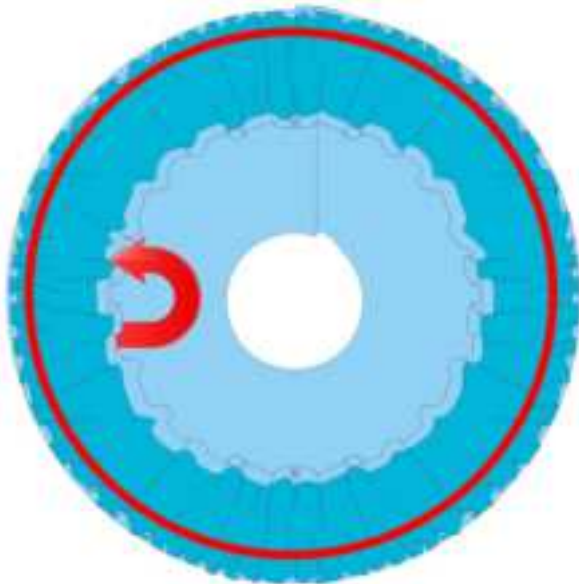
52. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔4枚一緒に縫う。〕



53. 上、中、下フリルを上外側に倒す。

〔縫い代はスカート側に倒す。〕



横から見た時

side view

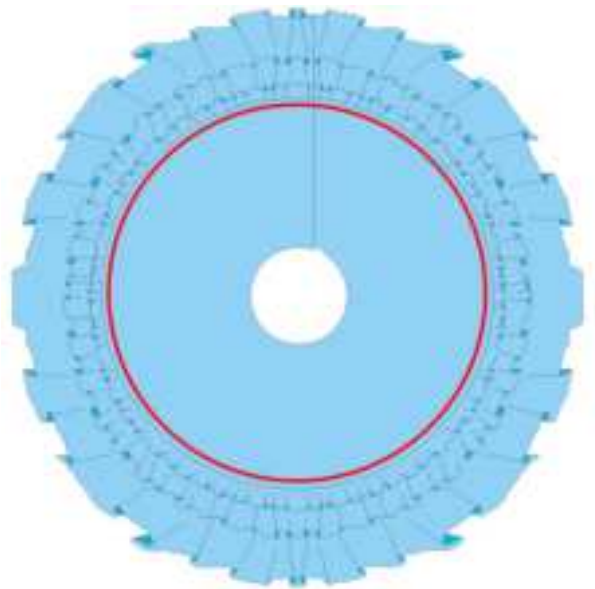
スカート  
skirt

上フリル  
upper frill

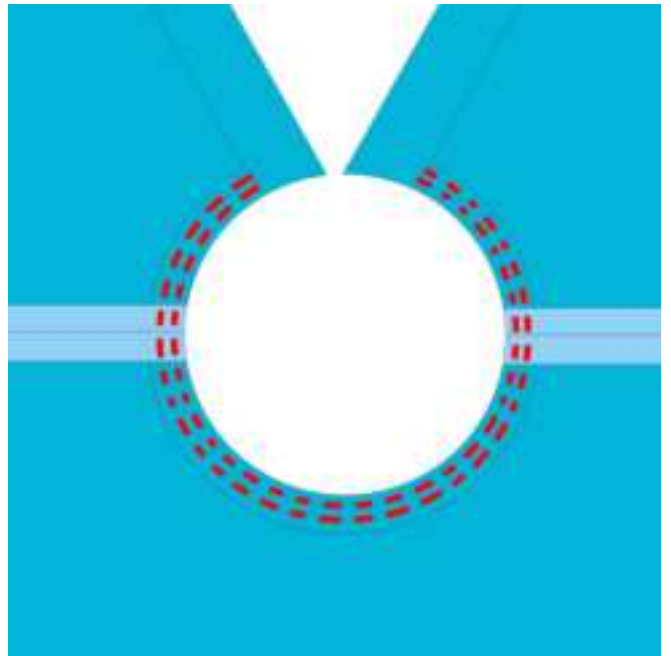
中フリル  
middle frill

下フリル  
lower frill

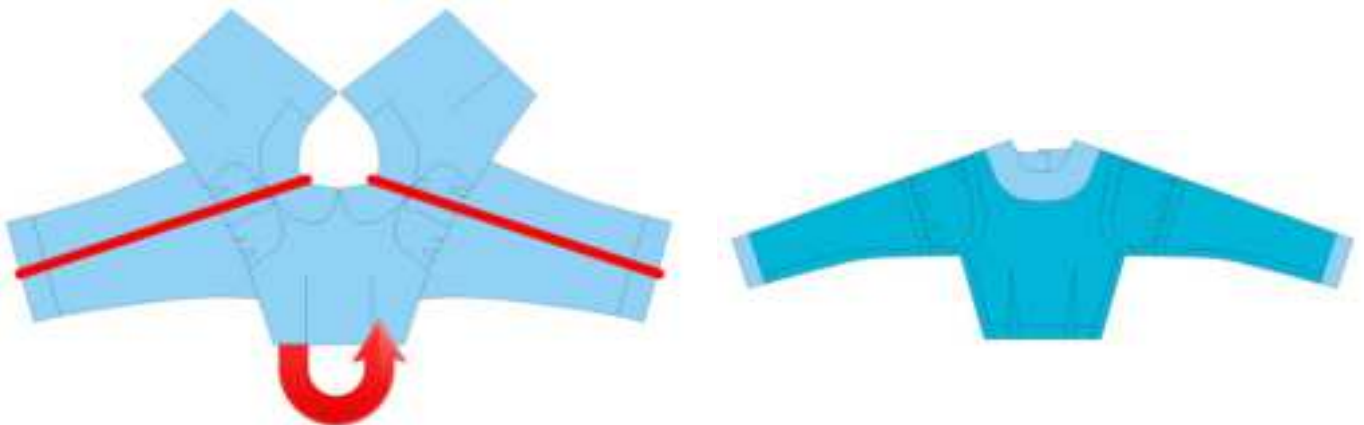
54. スカートの縁を縫う。



55. スカート中央にギャザーを寄せる。



56. 表が内側になる様に、身頃を半分に折る。



57. 袖口から裾までを縫う。  
〔縫い代を袖側に倒す。〕



58. 縫い代を開いてアイロンをかける。  
〔反対側も同じようにアイロンをかける。〕

59. 表が内側になる様に、身頃と  
スカートに合わせて縫う。  
〔均等にギャザーを寄せる。〕

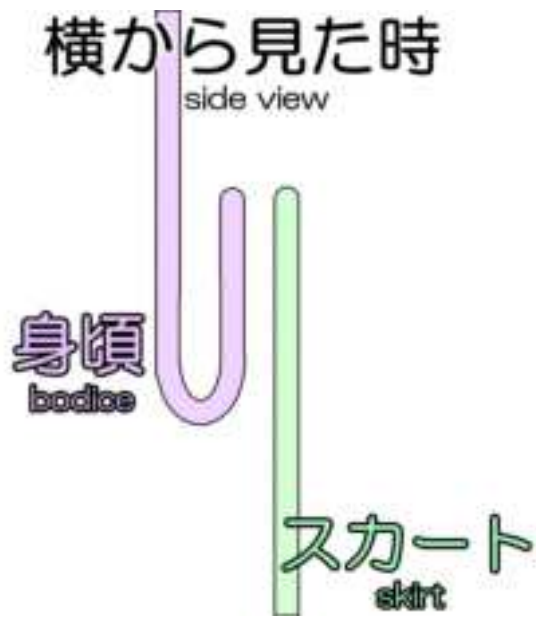


60. 縫い代にロックミシンか、家  
庭用ミシンのジグザグで縫う。

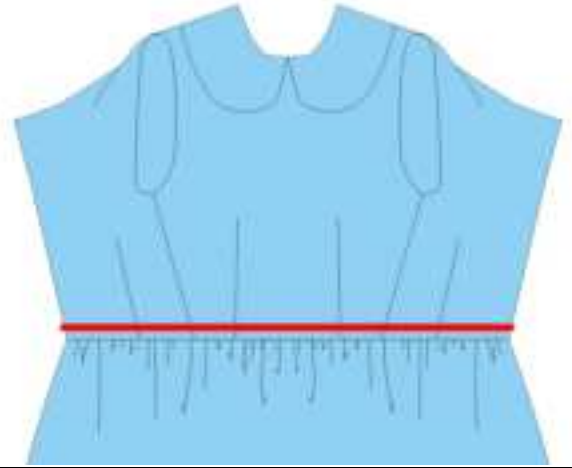


61. 身頃を上へ倒す。





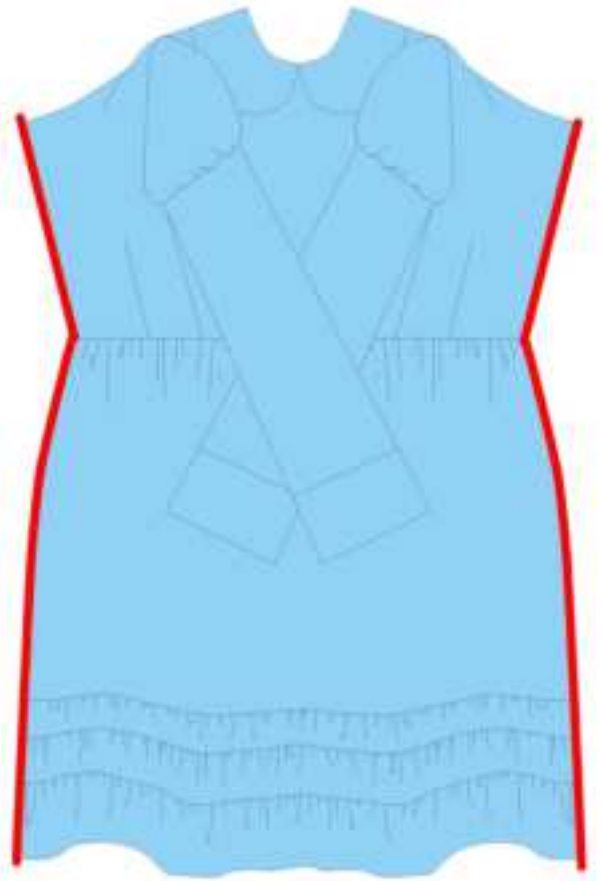
62. 身頃の縁を縫う。



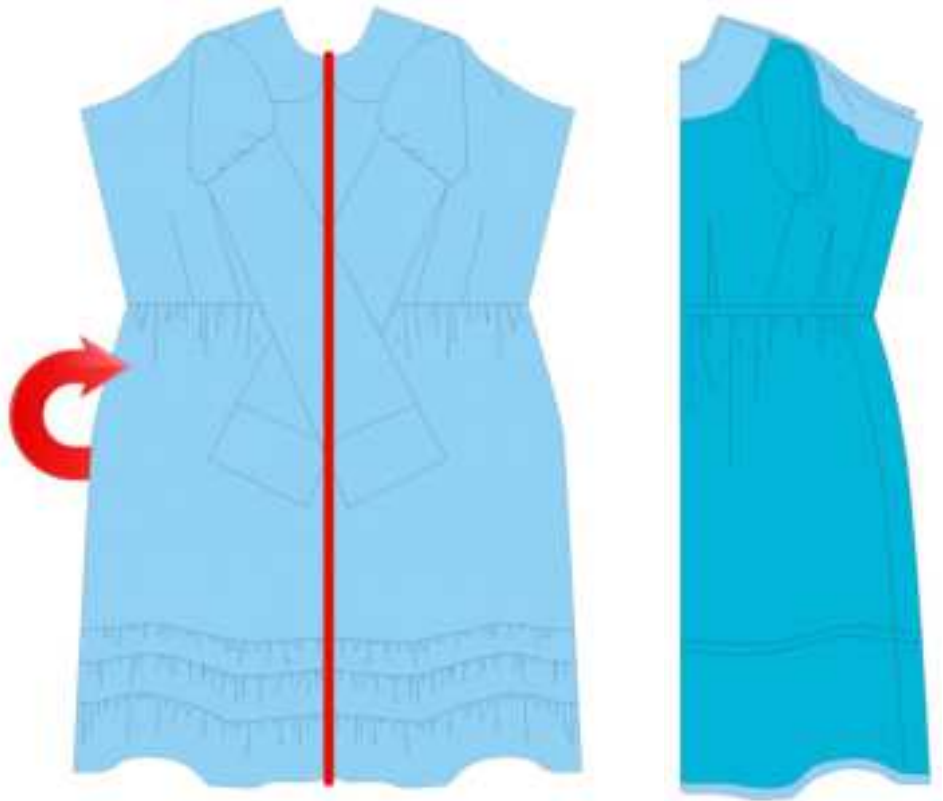
63. 袖を表に返す。



64. 後ろ中心の縫い代にロックミシンか、  
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



65. 表が内側になる様に、後中心を合わせる。



66. 身頃から開き止まりまでを4mm程度の縫い目で縫う。

- 〔 仮止めなので返し縫はしない。
- 〔 襟を縫わない様に注意。



67. 66で縫った下から裾までを普通の縫い目で縫う。

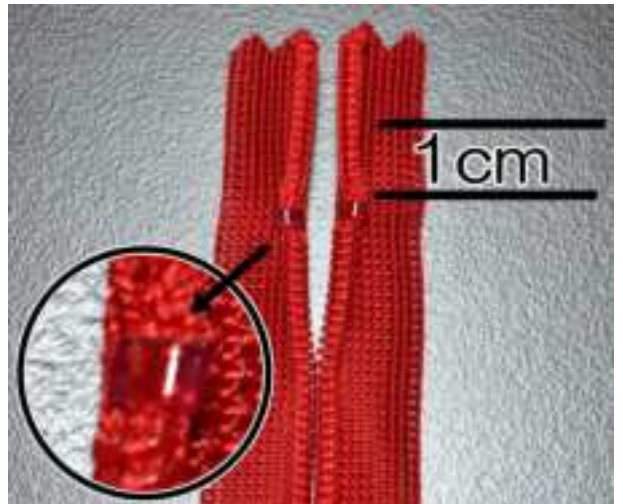
- 〔 ここは解れない様に返し縫いをする。



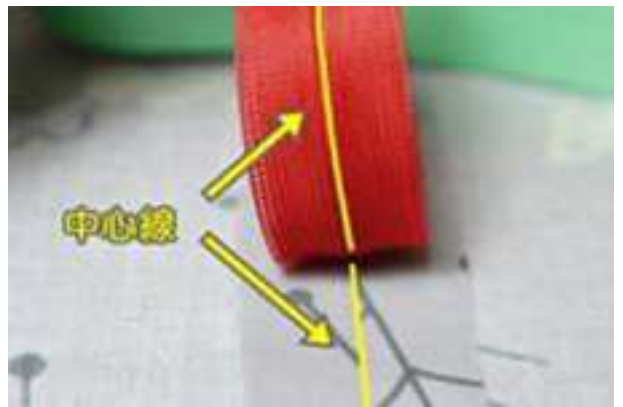
68. 縫い代を左右に開いて、アイロンをかける。

69. コンシールファスナーの上部を 1cm になる様に切る。

〔コンシールファスナーの上部に透明の  
“上止”があるので、その上を 1cm に切る。〕

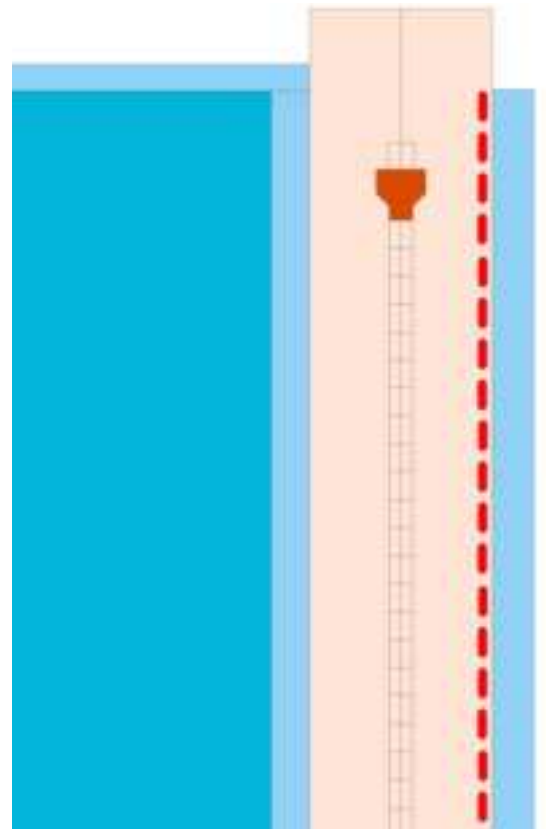


70. コンシールファスナー中心と、34 で開いた縫い目を合わせる。



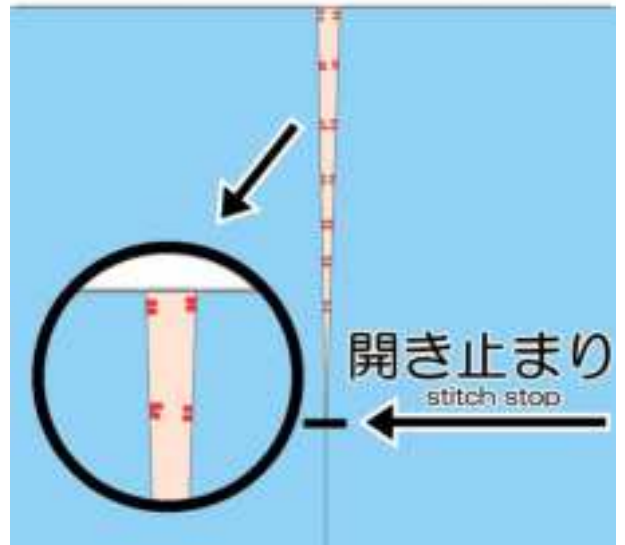
71. 仮止めをする。反対側も同じように縫う。

〔スカート本体は避けて、ファスナーと縫い代のみを縫う。〕



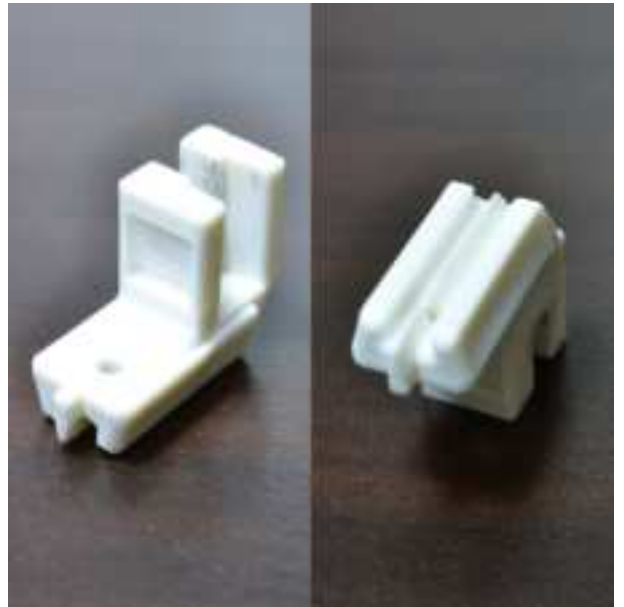
72. 身頃から開き止まりまでの糸を切る。

〔 開き止まりから下の糸を切らない様に注意。  
リッパーを使うと切りやすい。〕

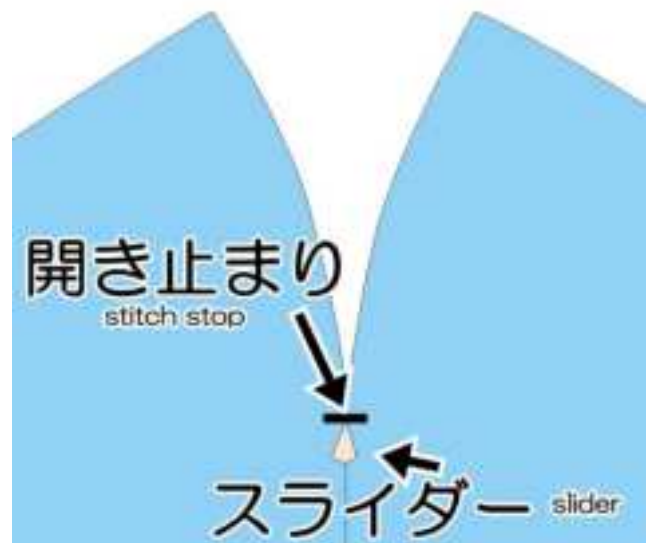


73. ミシンにコンシールファスナー押さえを取り付ける。

〔 右図の様なアタッチメントも売られている。  
おすすめは**ミシンの純正品**、もしくはミシンの  
対応メーカー名が記載された物。  
無記名のものは場合によっては、ミシンに  
合わない事もあるので注意。〕



74. スライダーを開き止まりまで下げる。



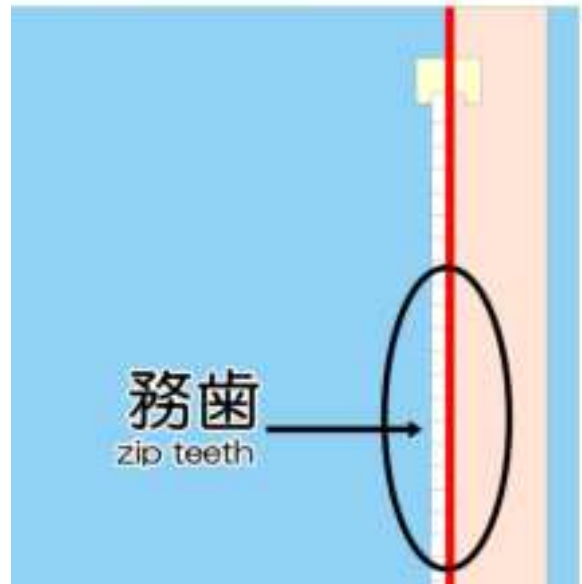
75. 務歯(むし)を押さえの溝に入れて、開き止まりまで縫う。

反対側も同じ様に縫う。

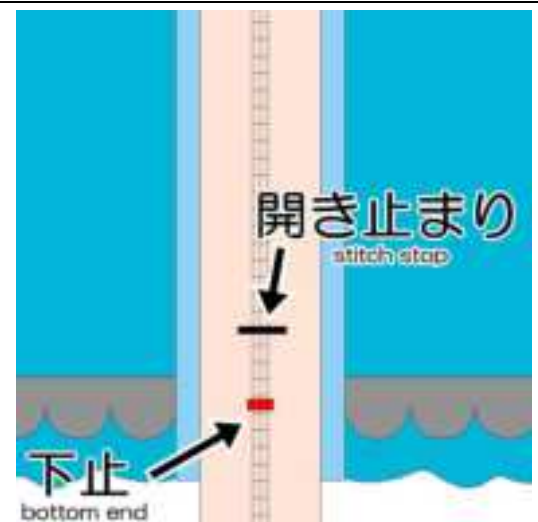
スカート表から縫う。

布端が右の時は左側の溝に、布端が左の時は  
右側の溝に務歯を入れる。

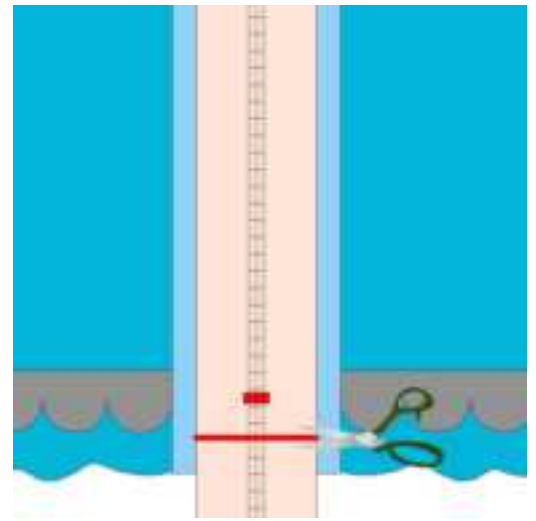
務歯：ファスナーを開閉する為に歯の様に  
なって連なっている部分の事。



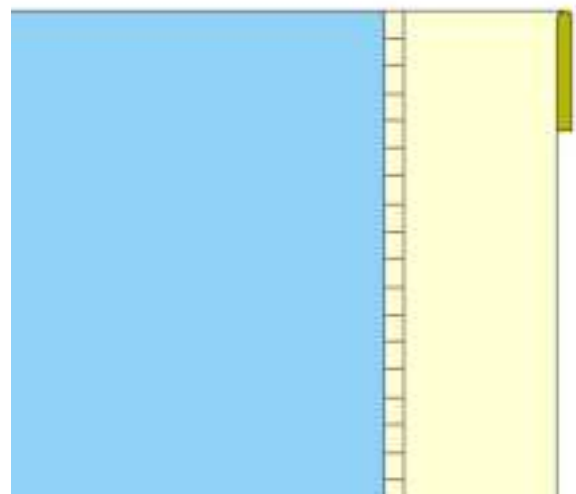
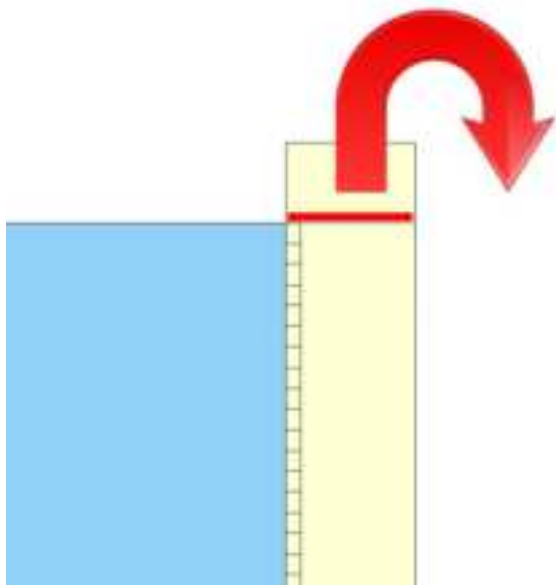
76. 下止の金具を、開き止まりの1cmくらい下に移動して、  
ペンチで潰して動かない様にする。



77. 下止の下、1cmくらいをハサミでカットする。



78. 身頃から出ているファスナーを裏へ折る。

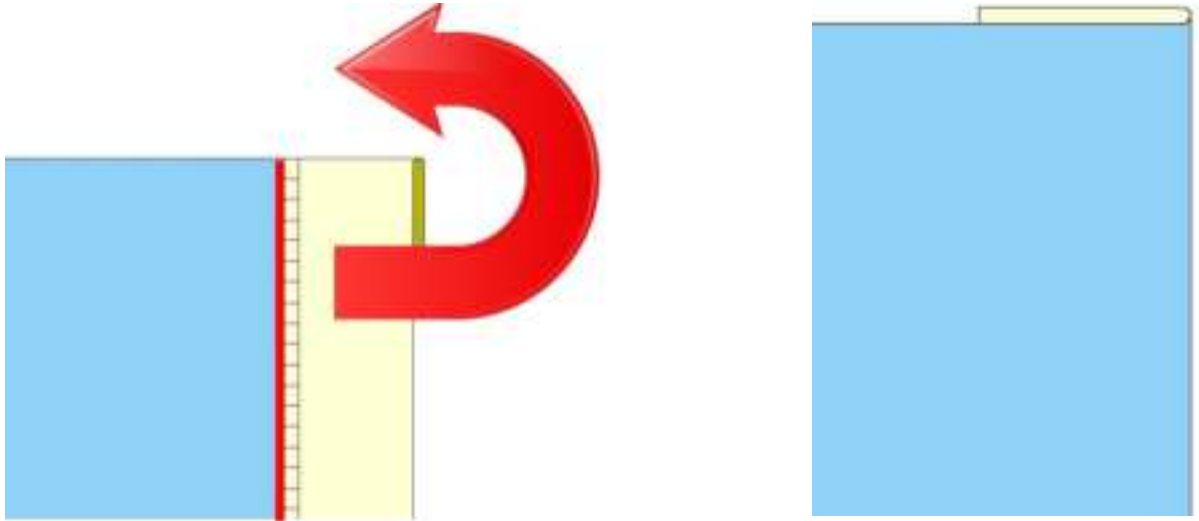


横から見た時  
side view

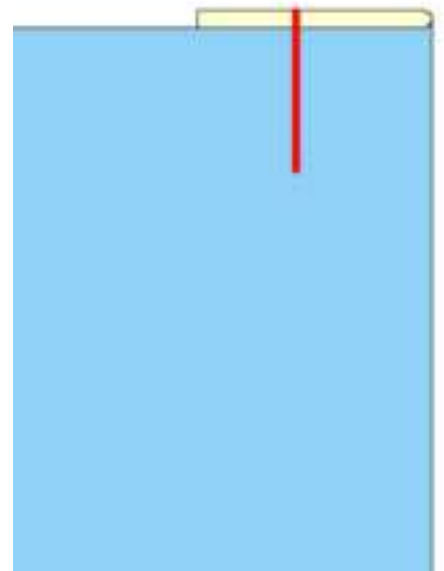
ファスナー  
zip

身頃  
bodice

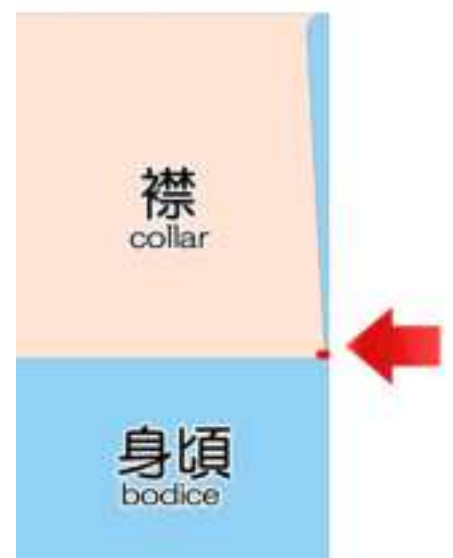
79. ファスナーと縫い代を身頃へ折る。



80. 折り返したところと身頃を7mm位縫って固定する。



81. 襟の後が浮く時は、襟の角と身頃を縫い留める。



お疲れ様でした！